

報道資料

令和3年4月19日(月)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:尾上、増井
報道機関専用電話:0742-27-8722(ダイヤルイン)内線:3220、3132
一般相談電話:0742-27-8561
福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:大西・安川
電話:0742-27-8935(ダイヤルイン)内線:3110、3109
総務部知事公室 防災統括室 担当:中野・小原
電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)内線:2270、2285

新型コロナウイルス感染者の状況について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の感染者が、85例(県内感染者5080～5164例目、うち奈良市発表事例40例)が発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実にっております。

- ・他府県発表との重複 : 170 例 (前日比+1)
- ・感染者数累計除外分 : 76 例 (前日比+1)
- ※県内で検査及び発生届を受理したが、県外で入院・入所等している場合は、県内感染者数に計上していません。
- ・死亡 : 61 例
- ・再陽性 : 6 例

1)入院病床及び宿泊療養室等の状況(午前9時時点)

※担当:地域医療連携課

重症対応病床	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
運用病床	30	23	+2	7	77%
確保病床	30	23	+2	7	77%

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
奈良県立医科大学 附属病院	14	12	+1	2	86%
奈良県総合 医療センター	6	5	±0	1	83%
南奈良総合 医療センター	2	2	±0	0	100%
奈良県西和 医療センター	2	1	±0	1	50%
市立奈良病院	2	0	±0	2	0%
大和高田市立病院	2	1	+1	1	50%
民間病院 B	2	2	±0	0	100%
計	30	23	+2	7	77%

入院病床	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
運用病床	385	282	+1	103	73%
確保病床	385	282	+1	103	73%

※ 重症対応病床を含む

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
奈良県立医科大学 附属病院	80	38	+4	42	48%
奈良県総合 医療センター	74	57	-1	17	77%
南奈良総合 医療センター	38	37	+1	1	97%
奈良県西和 医療センター	37	31	±0	6	84%
市立奈良病院	34	26	+1	8	76%
(独)国立病院機構 奈良医療センター	34	19	-1	15	56%
済生会中和病院	14	14	±0	0	100%
大和高田市立病院	12	9	+1	3	75%
生駒市立病院	13	13	+1	0	100%
(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	11	11	±0	0	100%
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	10	9	±0	1	90%
民間病院 A	10	8	±0	2	80%
国保中央病院	6	2	-3	4	33%
済生会奈良病院	6	3	-2	3	50%
宇陀市立病院	4	3	±0	1	75%
民間病院 B	2	2	±0	0	100%
計	385	282	+1	103	73%

※ 重症対応病床を含む

※ 4月19日、(独)国立病院機構奈良医療センターは4床増、民間病院Aは2床増

※ 生駒市立病院は、同一家族で介助が必要な方(ともにコロナ陽性患者)が、同室に2名で入院しているため、一時的に確保病床数を1床増やしている。

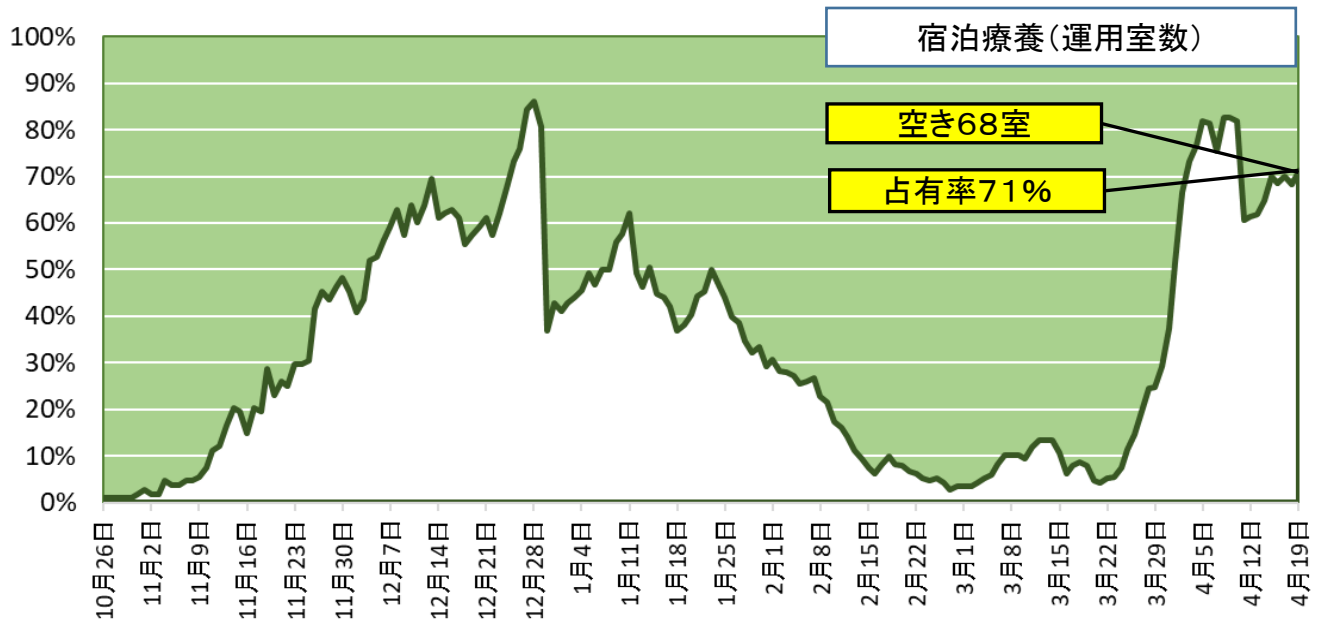
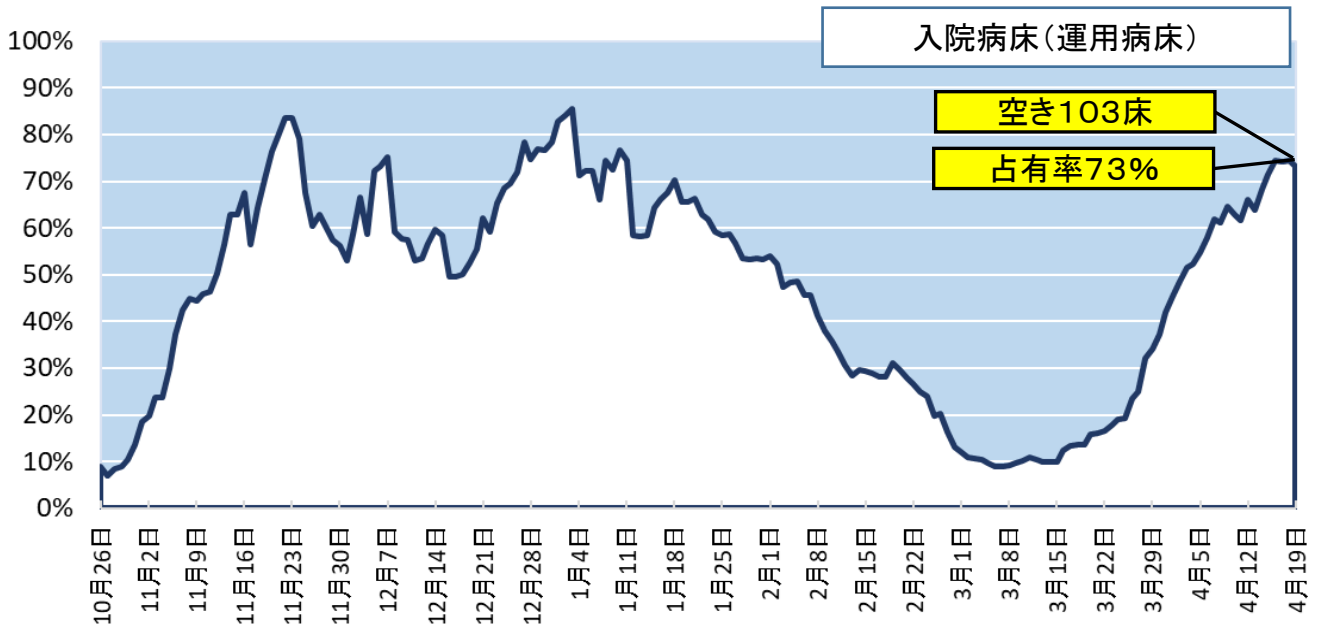
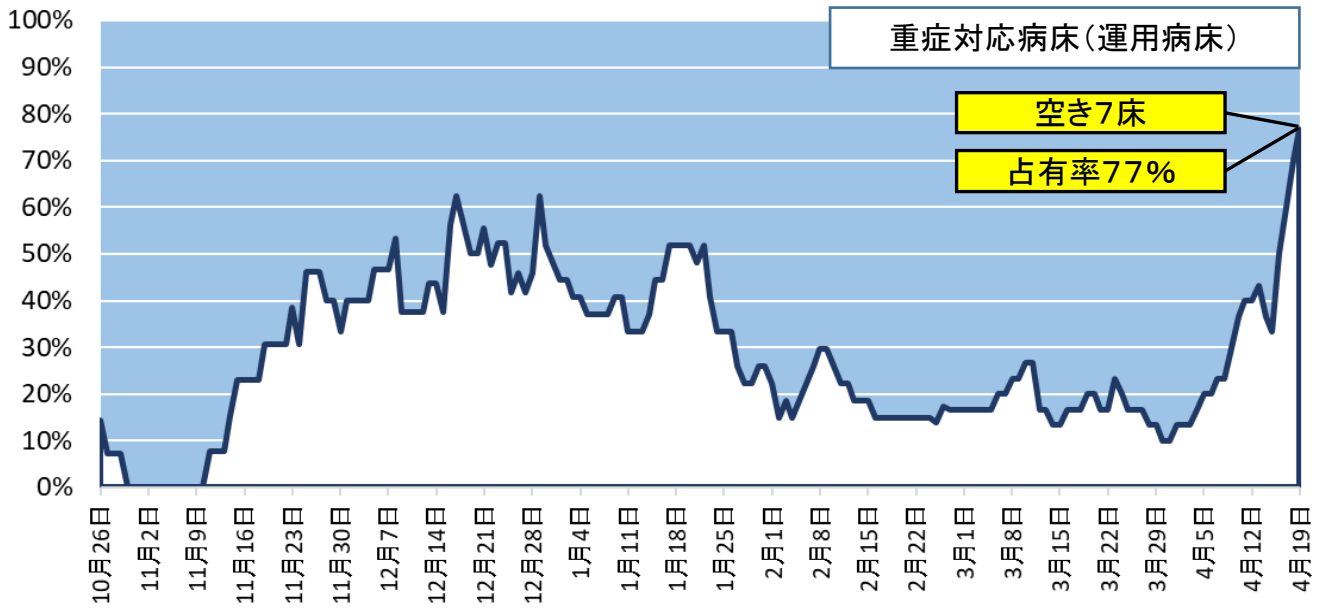
宿泊療養	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
運用室数	236	168	+7	68	71%
確保室数	254	168	+7	86	66%

※ 運用室数と確保室数の差は、設備のメンテナンスによるものです

運用室数 施設別内訳	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
東横INN 奈良新大宮駅前	114	86	+17	28	75%
(旧)ホテルフジタ奈良	69	45	-6	24	65%
ビジネスホテル大御門	53	37	-4	16	70%
計	236	168	+7	68	71%

社会福祉施設等 療養	療養者数 (名)	対前日 (名)
—	0	±0

参考 占有率の状況



2)感染者数の状況(午前9時時点)

4/19に新たに判明した感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	85	0	1	84

4/19現在の感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	876	23	175	678
対前日(名)	+22	+2	+3	+17

4/19現在の感染者数累計		治癒 B	死亡 (※2) C	入院・療養中 (※1) D	入院・入所準備中 E	現在感染者数 F (=A-B-C) (=D+E)
A		B	C	D	E	F
人数(名)	5,164	4,227	61	461	415	876
対前日(名)	+85	+63	±0	+7	+15	+22

(※1)宿泊療養では複数名が1室に入室することがあるため、使用病床数及び入所室数等の合計と一致しない場合があります

(※2)直接の死因が新型コロナウイルス感染症と認められなかった8例を含みます

※治癒者については、疾病対策課ホームページで定期的に掲載します

3) 感染者の概要

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5080例目	20代	大和高田市	軽症	家族、職場	
	女性	会社員 (県内)		調査中	
5081例目	20代	広陵町	軽症	家族	
	男性	無職		県内感染者と接触	
5082例目	60代	御所市	軽症	家族	
	女性	無職		家庭内感染	
5083例目	50代	桜井市	無症状	—	
	男性	自営業 (県内)		家庭内感染	
5084例目	20代	大和高田市	軽症	—	※大阪府重複例
	男性	会社員 (大阪府内)		県外感染者と接触	
5085例目	70代	大和高田市	無症状	—	
	男性	会社員 (県内)		家庭内感染	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5086例目	80代	御所市	軽症	—	
	男性	無職		家庭内感染	
5087例目	40代	生駒市	無症状	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5088例目	30代	上牧町	軽症	—	
	女性	無職		家庭内感染	
5089例目	60代	橿原市	軽症	—	
	女性	無職		県内感染者と接触	
5090例目	20代	桜井市	軽症	家族	
	女性	会社員 (県内)		県内感染者と接触	
5091例目	40代	葛城市	無症状	調査中	
	女性	地方公務員 (県内)		家庭内感染	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5092例目	50代	橿原市	軽症	調査中	
	男性	調査中		調査中	
5093例目	70代	安堵町	軽症	調査中	
	男性	調査中		調査中	
5094例目	50代	生駒市	無症状	調査中	
	男性	会社員 (大阪府)		調査中	
5095例目	50代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	自営業 (県内)		調査中	
5096例目	20代	大和郡山市	軽症	調査中	
	女性	医療従事者 (県内)		県内感染者と接触	
5097例目	20代	宇陀市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5098例目	70代	橿原市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		家庭内感染	
5099例目	20代	川西町	軽症	調査中	
	女性	会社員 (県内)		調査中	
5100例目	50代	橿原市	軽症	調査中	
	女性	地方公務員 (県内)		調査中	
5101例目	30代	香芝市	軽症	調査中	
	男性	パートタイマー (県内)		調査中	
5102例目	40代	大和高田市	軽症	調査中	
	女性	会社員 (県内)		家庭内感染	
5103例目	70代	田原本町	軽症	—	
	男性	無職		県内感染者と接触	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5104例目	10代	王寺町	軽症	調査中	
	男性	アルバイト (県内)		調査中	
5105例目	60代	天理市	無症状	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5106例目	60代	天理市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5107例目	60代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
5108例目	70代	生駒市	無症状	調査中	
	男性	無職		調査中	
5109例目	80代	大和郡山市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5110例目	90代	天理市	軽症	調査中	
	女性	無職		県内感染者と接触	
5111例目	50代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
5112例目	30代	生駒市	無症状	調査中	
	女性	調査中		調査中	
5113例目	60代	大和郡山市	無症状	調査中	
	女性	無職		調査中	
5114例目	40代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	調査中		調査中	
5115例目	50代	生駒市	無症状	調査中	
	男性	会社員 (大阪市内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5116例目	40代	天理市	軽症	調査中	
	女性	パートタイマー (県内)		調査中	
5117例目	10代	天理市	軽症	調査中	
	男性	生徒 (県内)		調査中	
5118例目	30代	大和郡山市	軽症	調査中	
	女性	医療従事者 (県内)		県内感染者と接触	
5119例目	70代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
5120例目	40代	天理市	軽症	調査中	
	女性	調査中		調査中	
5121例目	10代	天理市	無症状	調査中	
	男性	学生 (県内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5122例目	50代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	自営業 (大阪府)		調査中	
5123例目	40代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	調査中		調査中	
5124例目	80代	下市町	軽症	家族他	
	女性	無職		県内感染者と接触	

4) 感染者数除外例の概要

なし

※4月18日に公表した、5036例目の居住地(発表当時:調査中)は奈良市であることが判明しました。

今後とも、迅速で正確な情報提供につとめますが、感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。
また、関係先の撮影に際し、映像や画像により個人や事業者が特定されることのないよう、ご配慮をお願いします。

○県の対応・発熱等の相談について

○ 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。

○ 発熱等の症状のある方は、まず、身近な医療機関に電話相談してください。

身近な医療機関がない方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。

○ 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。

○ 奈良県における新型コロナウイルス感染症にかかる検査対象

★ **症状の有無にかかわらず、感染リスクのある方**
(下記は例示であり、必要に応じて検査対象となります。)

・感染判明者との接触があった方、感染リスクのある場所に滞在された方(いずれも検査前2週間以内)

・勤務先や通学先、自宅などに、発熱等の有症状者がおられる方

・医療従事者、福祉施設従事者

■新型コロナ・発熱患者受診相談窓口(旧 帰国者・接触者相談センター)

相談窓口	電話番号	FAX番号	対応時間
奈良県庁	0742-27-1132	0742-27-8565	平日・土日祝 24時間

－ 不当な差別や偏見をなくしましょう －

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染された方々、濃厚接触者、医療従事者等やその家族、その属する施設・機関に対する不当な差別、偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷など、人権を侵害する事象が見受けられます。

いかなる場合でも、不当な差別、偏見、いじめ等は決して許されるものではありません。

県民のみなさまには、新型コロナウイルス感染症に関連する憶測、デマ、不確かな情報に惑わされず、人権侵害につながることをないよう、行政機関の提供する正確な情報に基づき、冷静に行動していただきますようお願いいたします。

【県民のみなさまへ】

現在、6都府県に「まん延防止等重点措置」が適用されています。

本県でも3月下旬以降、感染者が高い水準で推移しており、県では、強い危機感を持ち、入院病床及び宿泊療養施設の確保に全力で取り組むとともに、感染防止と重症化予防につとめています。

感染経路の類型を明確化したうえで注意の呼びかけを行うため、最近の感染動向の分析を進めたところ、県外由来の1次感染のうち4分の3が大阪由来であり、県内での2次以降の感染は家庭内が多いということが分かっています。

また、クラスターの発生や変異株の流行に今まで以上の用心が必要です。

県民のみなさまに、感染拡大防止に向けた取組へのご協力をお願いします。

あらゆる場面での注意

- ・奈良県内でも、感染の流行状況が深刻になっています。
- ・ふだん同居していない人と、マスクなしでの対面は、徹底して避けましょう

「STOP！感染拡大」緊急メッセージ

大阪由来の一次感染の対策

- ① 大阪市での飲食・カラオケは控えましょう
- ② 通勤や通学などで大阪市へ行く場合も、寄り道しないで、まっすぐ帰りましょう
- ③ 余暇は県内で、屋外や、感染防止対策がとられている場所が安全です

家庭内感染の対策

- ④ 家族に風邪症状の人がでたり、勤務先などで陽性者がでたら、できるだけ、家族と生活を分離しましょう
 - ・食事や寝るときも、家族と別々で
 - ・タオルや食器を、家族と共用しない
 - ・お風呂は、感染しているリスクの高い人が最後に入る

クラスター対策

- ⑤ 医療・福祉施設や職場などで感染者が発生したら、速やかに関係者全員のPCR検査を実施し、陽性者を隔離しましょう
- ⑥ 感染症専門医等による現地指導を受け、施設内のゾーニングや消毒などを徹底しましょう

変異株への対応

- ⑦ 近畿圏内で流行している変異株は英国株です。感染力が強いため、今まで以上に用心しましょう

感染予防のための「3つの徹底」

- ① 手洗い、手指消毒の徹底
- ② 人との間隔は2m(最低1m)空ける、マスク着用、換気
- ③ 症状がある場合の外出自粛の徹底